



Oenoviti International 2023年度日本大会

来る2023年5月11日(水)から15日(月)にかけて、京都大学、山梨大学、新潟大学と主会場を移動しながら、「OENOVITI INTERNATIONAL シンポジウム日本大会」が開催される運びとなりました。

公益財団法人レイ・パストゥール医学研究センターでは、この第一番目の開催地である京都大学での「OENOVITI INTERNATIONAL 京都大会」を京都大学大学院農学研究科と共催いたします。

OENOVITI INTERNATIONAL (<https://www.oenoviti.com/>)は、フランスボルドー大学附属ワイン科学研究センターに事務局を置くワイン研究の国際ネットワークです。今大会は、日本では初めてのワイン研究に関する本格的な国際シンポジウムとなります。

これまで、フランスのボルドー(2026年)、スイスのニヨン(2017年)、アルゼンチンのメンドーサ(2018年)、ギリシャのアテネ(2019年)で開催されてきました。しかし、2020年開催予定であったウクライナのオデッサ大会が新型コロナウイルスのパンデミックな拡大により中止となりました。そして、現地での交流を重視してきました大会でしたが、残念ながら2021年と2022年はオンライン開催となりました。本年の日本大会は久しぶりの現地開催となり、関係者の期待も大いに高まっています。

■大会スケジュール

5月11日(木)・12日(金) 京都大会

主催:公益財団法人レイ・パストゥール医学研究センター
京都大学大学院農学研究科
会場:京都大学北部総合研究棟・益川ホール

第1日目 シンポジウム・昼食懇親会
森精機/まほろばファーム視察
第2日目 総会
バス移動

5月13日(土)・14日(日) 甲府大会

主催:山梨大学
会場:山梨大学

第1日目 シンポジウム・エクスカージョン
第2日目 グループディスカッション
バス移動

5月15日(月) 新潟オプションツアー

主催:山梨大学

Oenoviti International 京都大会 シンポジウム

プログラム

日時：2023年5月11日（木）午前9：00～12：30

場所：京都大学北部総合研究棟・益川ホール

京都大会シンポジウム “ワイン、日本酒と健康”

- 09:00 - 09:30 開会の挨拶
(テセドール教授、吉川敏一理事長、澤山茂樹農学研究科長)
- 09:30 - 09:50 フレンチパラドックスから30年、ワインと健康についての総括
(テセドール教授)
- 09:50 - 10:10 ワインの健康・長寿効果 (佐藤充克博士)
- 10:10 - 10:30 日本酒の酵母菌と健康(平田大教授)
- 10:30 - 10:50 討論
- 10:50 - 11:10 コーヒーブレイク
- 11:10 - 11:30 ワインポリフェノールと微生物叢の相互作用 (アリバス教授)
- 11:30 - 11:50 植物性食生活に関連した日本人長寿者の腸内細菌叢の特徴
(内藤裕二教授)
- 11:50 - 12:10 ワインと健康:トライアル、メカニズム、効果
(ウォーターハウス教授)
- 12:10 - 12:30 考察とまとめ



京都大学・益川ホール

* シンポジウム終了後、ピロティにて懇親会開催